

利用例 —ぼやあ樹での医療対応—



小規模多機能ぼやあ樹では、毎月、地域の病院や地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、介護老人保健施設など、さまざまな機関の皆様よりご相談をお受けしております。そこで、実際にぼやあ樹へご利用となられたケースの中から、医療サポートを受けながら、在宅生活を継続した利用例を紹介させていただきます。



Aさん(75歳 男性) キーワード【**経管栄養(胃ろう・経鼻)**】

【ポイント】本人・家族(息子)ともに在宅生活を希望するも、家族は日中仕事があり、経管栄養の管理ができないため、ぼやあ樹にて経管栄養を実施し、できるだけ自宅での生活ができるよう支援する。

	月	火	水	木	金	土	日
サービス	デイサービス 9～18 (2回経管栄養)	デイサービス 9～18 (2回経管栄養)	デイサービス 9～18 (2回経管栄養)	デイサービス 9～18 (2回経管栄養)	デイサービス 9～18 (2回経管栄養)	自宅 (利用なし)	自宅 (利用なし)
医療サポート内容	<ul style="list-style-type: none"> ・経管栄養は1日2回(午前・午後) ・平日はデイサービスにて1日2回、ぼやあ樹の看護師にて経管栄養を実施。看護師が不在となる日は事前にご家族へ相談して、利用日の変更などを相談。土日は自宅にてご家族が対応。 ・経管栄養の注入以外の時間は、デイサービスで体操やレクなど活動的な時間が過ごせるよう支援。 <p>※必ず事前に栄養剤、注入方法、時間・回数、内服薬など基本的な情報を主治医からの指示をもとに確認。</p>						

注:各ぼやあ樹で看護師の勤務状況が異なりますので、一部対応できる日数や時間は異なります。



Bさん(80歳 男性) キーワード【**インスリン・血糖値管理**】

【ポイント】夫婦で在宅生活を継続したいが、二人だけのインスリンや血糖値の管理は不安がある。できるだけ夫婦で協力して生活したい希望があるため、全面ではなく一部の服薬管理をサポート。

	月	火	水	木	金	土	日
サービス	デイサービス 9～18 (夕食あり)	デイサービス 9～18 (夕食あり)	デイサービス 9～18 (夕食あり)	デイサービス 9～18 (夕食あり)	デイサービス 9～18 (夕食あり)	デイサービス 9～18 (夕食あり)	デイサービス 9～18 (夕食あり)
医療サポート内容	<ul style="list-style-type: none"> ・インスリン投与は朝昼晩の1日3回。 朝:自宅でご家族(妻)支援のもと血糖測定とインスリン投与を実施。 昼・夕:ぼやあ樹の看護師にてインスリン投与。<u>不在時には使用機具や単位メモリ合わせ等のセッティングのみをスタッフで対応し、投与はご本人で実施(完了までの見守りと、使用後の針処理はスタッフが対応し、主治医の指示通りの廃棄処理を行なう。)</u> <p>※看護師がいる時に血糖値測定を実施(不在時の判断は各主治医の指示に従う)</p>						

・ご家族と血糖数値の共有や、食事面での栄養管理など密な情報共有をしながら一緒に管理していく。